

例①Qubena（キュビナ）のワークブック，または，各学級の Class roomを通して担任から出された課題に取り組む。

※万が一の事態に備えて，Chrome book の持ち帰りを行っておりますが，毎日 Chrome book で取り組む課題が出されるわけではありません。課題があるときには，子供たちに伝えます。

例②「キーボー島アドベンチャー」でタイピング練習をする。

※どんどん先に進めるロールプレイング的なものになっています。以前お知らせした家庭内での約束をきちんと決めて行わせてください。本校のホームページにも掲載しています。

例③下記のような学びのサイトを使って自分で学習を進める。

\* 「NHK for School」の視聴

学年に応じて教科学習等のコンテンツが充実しています。単に視聴するだけでなく，感想をノートに書いたり，web ページに掲載されているワークシートを使用したりしてみると，一層学習効果が上がります。本校のホームページにリンクがあります。

\* 文部科学省「子供の学び応援サイト」

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/ikusei/gakusyushien/index\\_00001.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm)

\* 宮城県「みやぎ単元問題ライブラリー」

[https://www.edu-c.pref.miyagi.jp/tangen/question\\_top.html](https://www.edu-c.pref.miyagi.jp/tangen/question_top.html)

\* 本校ホームページの右側にもサイトを紹介しています。

## <家庭で行ってはいけないこと>

① 自分のメールアドレスやパスワードを他の人に言わない。

② Chrome book の利用は学校から指示されたものだけとする。（上記含む）

※指示されたもの以外の使用が確認できた場合，指導の対象となります。

③ 学習目的以外で使用しない。例）You tube，オンラインゲームなど

※ネットでの検索ワードは，すべて教育委員会で管理しています。 不要または危険な検索ワードが見付かると，保護者への連絡と児童へ指導することになります。

☆荒町小ホームページの「ICT を活用した学習活動を行う際のルールについて」も併せて御確認ください。